

第19回 教育研究評議会議事要録

- 日 時 平成17年9月28日(水) 午後1時00分～午後2時30分
- 場 所 第一会議室
- 出席者 久米学長、清水理事、井上理事、岡本理事、奥村文学部長、野口理学部長、
上野生活環境学部長、矢野人間文化研究科長、的場附属図書館長、水上附属学校部長、
出田、森岡、池原、富崎、磯田、今井、坂本各評議員
- 欠席者 小城評議員
- 列席者 位田総務・企画課長、上岡人事課長、河井国際課長、吉田研究協力課長、
松田財務課長、荒生施設企画課長、山本学務課長、新宮入試課長

議事に先立ち、前回記録を確認。

I 審議事項

1. 教育目標及び研究目標について

学長から、検討の経緯について説明の後、ワーキング・グループの池原評議員から、資料1により教育目標(案)及び研究目標(案)の内容について説明があり、学長から諮られ、審議の結果、教育目標(案)の本文を次のとおり一部修正することとして承認し、本日付で制定することとした。

- ・1の「豊かな人間性を涵養する」を「豊かな人間性を備えた人材を育成する」とする。
- ・4の2)の「国際社会に」を「国際社会及び地域社会に」とする。

2. 放送大学との連携協力について

学長から、放送大学との連携協力の趣旨等について説明の後、岡本理事から、資料2-1により協定書(案)の内容について、井上理事から、資料2-2により研究プロジェクト(案)の内容について説明があり、学長から諮られ、審議の結果、原案どおり承認し、協定締結に向けた手続き及び研究プロジェクトの実施に向けた準備を進めることとした。

3. その他

(1) 平成17年度後期教育研究評議会開催日程について

総務・企画課長から、資料3により平成17年度(後期)教育研究評議会等開催日程(案)について説明があり、学長から諮られ、審議の結果、原案どおり承認した。

II 報告事項

1. コラボレーションセンター使用計画について

学長から、資料4によりコラボレーションセンター各室の使用計画及び入居期限・スペースチャージ等の運用上の取扱い並びに移転により生じる空き部屋利用の検討について報告が

あった。

2. 総合情報処理センター長の選任について

学長から、9月末日で任期満了となる総合情報処理センター長の選任について、現センター長である佐久間教授に再任を依頼した旨報告があった。

3. 国際交流センター教員人事について

学長から、任期を付してアジア系外国人の採用を計画していた国際交流センター教員人事について、人事選考委員会の選考に基づき採用候補者を決定したことの報告があり、併せて採用候補者の略歴等について紹介があった。

4. 教育COE関係プログラムへの対応について

学長から、資料5により平成17年度の公募型競争的プログラムの公募・申請状況等について説明があり、魅力ある大学院教育イニシアティブ（大学院GP）において「生活環境の課題発見・解決型女性研究者養成」の申請プログラムがヒアリングの対象となり、9月26日に審査委員会に対し説明を行った旨報告があった。

また、学長から、来年度の申請に向けた検討について早期に着手願いたいこと及び計画の方向性等が決まり次第報告願いたいことの依頼があった。

5. その他

(1) 学長から、平成17年度計画の進捗状況の報告について再度依頼があり、併せて計画の実施が遅れているものについては早期に対応願いたい旨要請があった。

(2) 学長から、サークルボックスの老朽化に伴い、今年度新たに音楽棟東側にサークルボックスを建築する予定である旨報告があった。

(3) 学長から、平成16事業年度に係る業務の実績に関する評価結果について報告があった。

(4) 清水理事から、9月26日に実施した科学研究費補助金説明会の概要について報告があった。

また、学長から、科学研究費補助金の申請に向けた積極的な取組みについて各教員へ周知願いたい旨、各部局長へ要請があった。

(5) 附属図書館長から、本学所蔵の明治時代後期のグランドピアノに係る修理状況及び今後の対応等について報告があった。

(6) 学長から、学内のアスベスト使用状況の調査結果及び今後の対応等について報告があった。

(7) 生活環境学部長から、佐保会館を国の登録有形文化財に登録することとして文化財保護審議会から文部科学大臣へ答申された旨報告があった。

次回教育研究評議会を10月19日（水）に開催することとして散会

以上